こんにちは 中根さちの ハーフレター

日本共産党 高知県議会 活動報告ニュース
県議会事務室 823-9524 高知市丸の内1-2-20
自宅 872-9324 高知市福井町1475-3
2024. 7. 14
No. 792

6月議会閉会

日本共産党提出の「ふるさと納税制度を利用した教育予算確保のためのクラウドファンディング反対」＝補正予算に反対する修正案は否決されました。

"これまでにない形が、学校教育に入れられる"、"教育環境整備のお金は、県教委が予算化すべき"、"50万～200万円のクラウドファンディング寄付をつのり、目標額まで集まらない場合は、すべて支援者に返金するしくみであることと、手数料を業者に20.9%も支払うことになる"

"学校間の寄付金集め競争の形になるのではと心配"などなど、多くの声があがる中でとりくみです。

今後、計画を希望する学校でつくり、県教委が窓口としてクラウドファンディングがスタートしますが、集まった目標額は今年度中に使わなければなりません。

多忙化をきわめ、教員不足になやむ学校に、また一つ、新しいとり組みが入れられることになります。

補正予算から、クラウドファンディング予算を差し引いた修正案を日本共産党が出しましたが、否決される結果となりました。

高知県におけるパートナーシップ制度の導入に関する指針策定へ

6月県議会の委員会で、パートナーシップ制度の導入に関する指針策定が示されました。県内市町村においても、性的マイノリティの方々に対して婚姻に準ずる関係と認め、社会的認知度の向上が期待されてきたこと。パートナーシップ制度の導入が、県内5市3町となり、人口のカバー率では、68.7%をしめています。

性的指向、性自認を理由とする差別や偏見のない、多様性が尊重される社会の実現を目的とするための指針となっています。

県として推進していく立場を明確にするためにも、県が"虹色の県宣言を"と委員会で傍聴者が求めましたが、その点では、前向きな答弁はなく、残念しきりでした。

でも、一歩ふみ出しました。

今後、県の指針策定の後、市町村と意見交換会をするスケジュールとなっています。

県による市町村支援策明記

てくてく歩記 (789)

わたしの

毎日、異常な暑さです。暑さを気にしてせんぷう機ですごしていた人から「せんぷう機がこわれた!!」との情報が。お願いやからクーラーをつけてほしい…とお話をしたことでした。

息子の家に一歩入ると、天井からゆらゆらりとするものが。あんまりあっぱれで、おばけをつくって、家中はりめぐらせているのこと。

くつ箱に「おばけせっけ」と2本もふだがはられていました。

(おばけづくりに ひっしの5才と2才.)

ごあんない

高知県母親大会

7月28日(日)

9:00受付 9:30～16:00

ソーレにて ※託児あります。

8分科会 9:30～12:30

全体会 13:30～16:00

記念講演「教育と愛国」から見えてくる世界は

育加尚代さん 参加費 800円